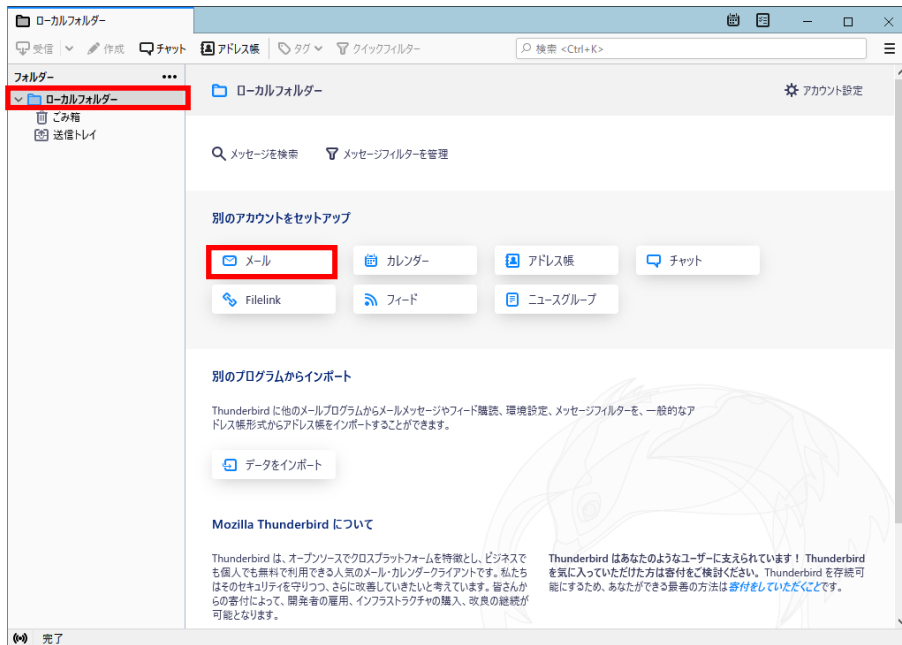


# Thunderbird(Ver.91)でのメールアドレス追加方法



1. Thunderbirdを起動します。
2. 「フォルダー」から「ローカルフォルダー」を選択します。
3. 「別のアカウントをセットアップ」の「メール」を選択します。

ローカルフォルダー    アカウントのセットアップ

### 既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。  
Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

① あなたのお名前  
tarou

② メールアドレス  
tarou@mcjnc.ne.jp

③ パスワード  
●●●●●●●●

パスワードを記憶する

手動設定    キャンセル    続ける

あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。

完了

4. 左図のような画面が表示されましたら、弊社から送付された「ご利用契約内容のご案内」に記載されている「お客様情報」を入力します。

- ① 「あなたのお名前」 → 「ユーザーID」
- ② 「メールアドレス」 → 「メールアドレス」
- ③ 「パスワード」 → 「パスワード」

5. ①～③まで入力を終えましたら、「手動設定」または「続ける」を選択します。

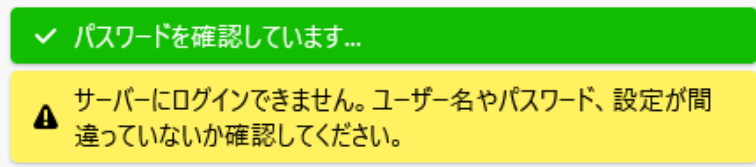
「続ける」を選択された方は3ページへお進みください。

「手動設定」を選択された方は5ページへお進みください。

## ※ 2 ページで「続けるを選択された方」



1. 「続ける」を実行しますと、①のように弊社から送付された「ご利用契約内容のご案内」の「設定情報」を自動検知して表示されます。
2. 「利用可能な設定」が表示されましたら、「手動設定」を選択します。



※左図のような画面が表示されましたら再度ユーザー名やパスワード、設定が間違っていないかご確認ください。

The screenshot shows a web browser window with two tabs: "アカウントのセットアップ" (Account Setup) and "アカウント設定" (Account Settings). The "アカウントのセットアップ" tab is active, displaying a "手動設定" (Manual Setup) section. This section is divided into two parts: "受信サーバ" (Incoming Server) and "送信サーバ" (Outgoing Server). Both sections have the same host name "mc.jnc.ne.jp" and port number "110" (for incoming) and "587" (for outgoing). The authentication method is set to "通常のパスワード認証" (Normal Password Authentication). The "接続の保護" (Connection Protection) is set to "なし" (None). The "ユーザー名" (Username) field is highlighted with a red box and a circled number 1, 2, or 3, indicating where to enter the "ユーザーID" (User ID). At the bottom, there are buttons for "再テスト" (Retest), "キャンセル" (Cancel), and "完了" (Complete). A "完了" status indicator is visible in the bottom left corner.

アカウントのセットアップ

アカウント設定

手動設定

受信サーバ

プロトコル: POP3

ホスト名: mc.jnc.ne.jp

ポート番号: 110

接続の保護: なし

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: ① tarou

送信サーバ

ホスト名: mc.jnc.ne.jp

ポート番号: 587

接続の保護: ② なし

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: ③ tarou

詳細設定

再テスト キャンセル 完了

完了

3. 弊社から送付された「ご利用契約内容のご案内」のお客様情報を入力します。

- ① 「ユーザー名」 → 「ユーザーID」を入力します。
- ② 「接続の保護」 → 「なし」を選択します。
- ③ 「ユーザー名」 → 「ユーザーID」を入力します。

4. 「完了」を選択します。

※ 6 ページへお進みください。

## ※ 2 ページで「手動設定を選択された方」

1. 弊社から送付された「ご利用契約内容のご案内」の「お客様情報・設定情報」を入力します。

The screenshot shows a web browser window with two tabs: 'アカウントのセットアップ' and 'アカウント設定'. The 'アカウント設定' tab is active, displaying a '手動設定' (Manual Setup) screen. The screen is divided into two sections: '受信サーバー' (Incoming Server) and '送信サーバー' (Outgoing Server). Each section has several input fields and dropdown menus, with red boxes highlighting specific selections and inputs. The '受信サーバー' section includes: Protocol (POP3), Hostname (mcjnc.ne.jp), Port (110), Security (なし), Authentication (通常のパスワード認証), and Username (tarou). The '送信サーバー' section includes: Hostname (mcjnc.ne.jp), Port (587), Security (なし), Authentication (通常のパスワード認証), and Username (tarou). At the bottom, there are buttons for '再テスト' (Retest), 'キャンセル' (Cancel), and '完了' (Complete). A status bar at the bottom left shows '完了' (Complete).

- ① 「POP3」を選択します。
- ② 「メールサーバー (POP3)」を入力します。
- ③ ポート番号→「110」を入力します。
- ④ 「なし」を選択します。
- ⑤ 「通常のパスワード認証」を選択します。
- ⑥ 「ユーザーID」を入力します。
- ⑦ 「メールサーバー (SMTP)」を入力します。
- ⑧ ポート番号→「587」を入力します。
- ⑨ 「なし」を選択します。
- ⑩ 「通常のパスワード認証」を選択します。
- ⑪ 「ユーザーID」を入力します。

2. 「完了」を選択します。

※左図のような画面が表示されましたら再度ユーザー名やパスワード、設定が間違っていないかご確認ください。

✓ パスワードを確認しています...

⚠ サーバーにログインできません。ユーザー名やパスワード、設定が間違っていないか確認してください。

**警告！**

**受信設定:**

mc.jnc.ne.jp への接続は暗号化されません。

安全でないメールサーバーは、あなたのパスワードやプライバシー情報を守るための暗号化された接続を行いません。このサーバーに接続することによって、あなたのパスワードやプライバシー情報が漏洩する可能性があります。

提供された設定を使用して Thunderbird であなたのメールを受信することができます。ただし、これらの接続が不適当でないか、サーバーの管理者またはメールプロバイダーにお問い合わせください。詳しい情報は [Thunderbird FAQ](#) をご覧ください。

接続する上での危険性を理解しました

設定を変更

6. 手動設定の「完了」を実行しますと「警告！」が表示されます。

「接続する上での危険性を理解しました」に  
✓マークにチェックを付けてください。

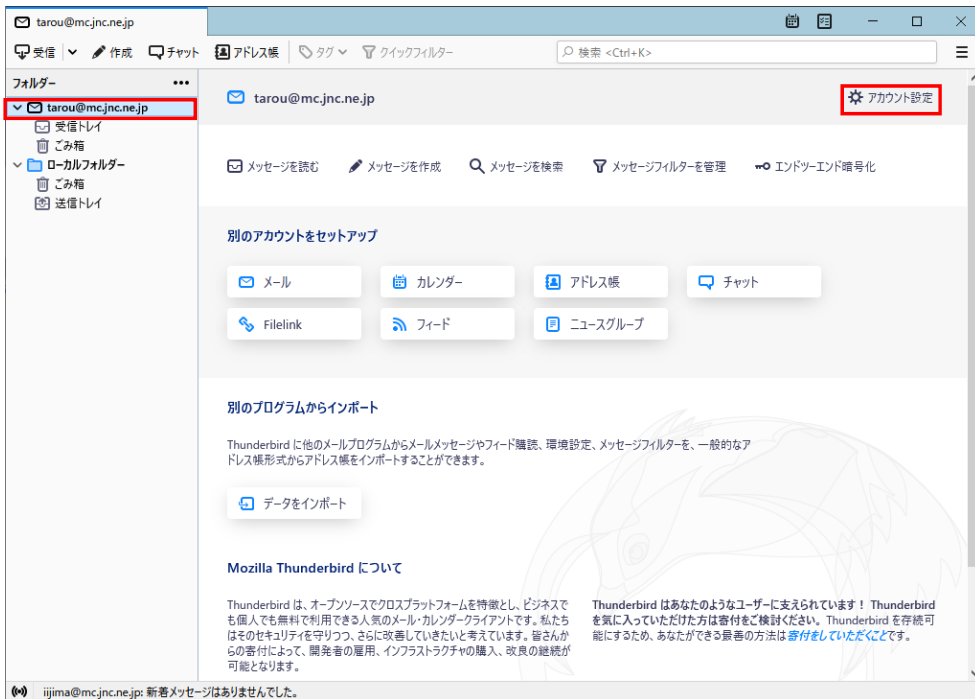
7. 「確認」を選択します。



8. 「完了」を選択します。

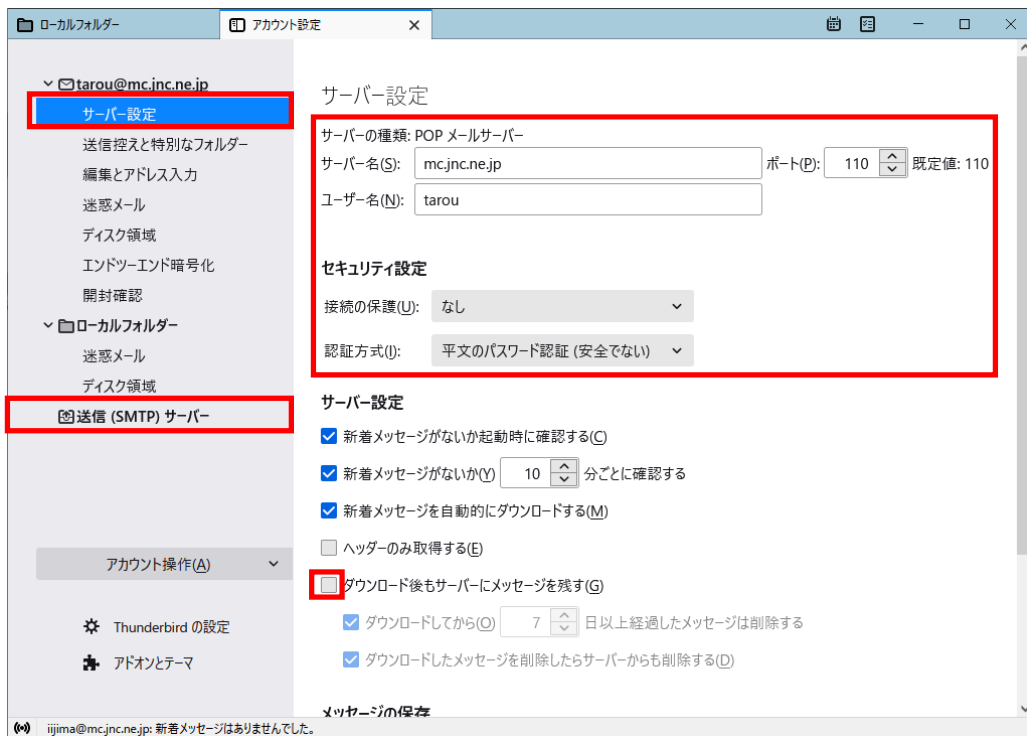
※Thunderbirdでのメールアドレス追加方法は以上です。

## ※設定情報が誤った設定をしてしまった場合



1. 「アカウント」を選択します。
2. 左図のように「アカウント設定」を選択します。





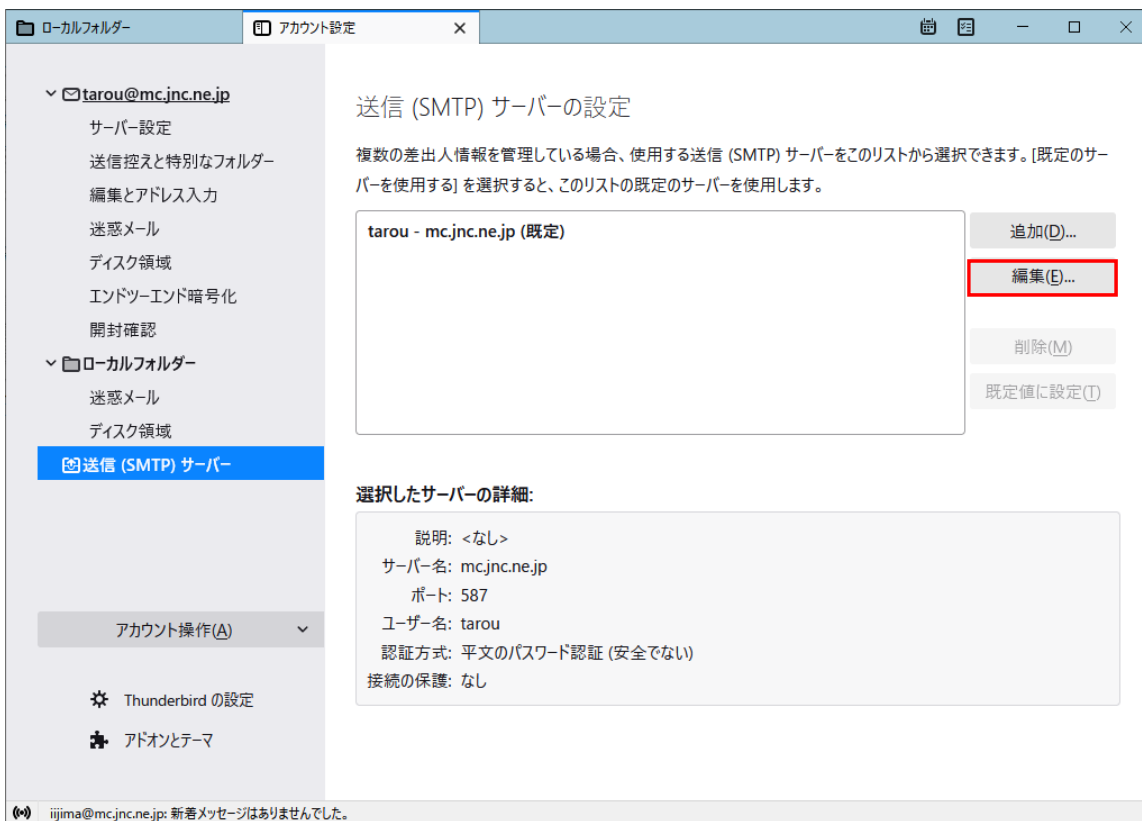
3. 左図のように「サーバー設定」を選択します。
4. サーバー設定が「手動設定」で指定した内容と違う場合設定を変更してください。  
(※5ページ参照)
5. 「送信 (SMTP) サーバー」を選択します。

### ※メールのコピーを残さない方法 (PCを1台のみご利用の方推奨)

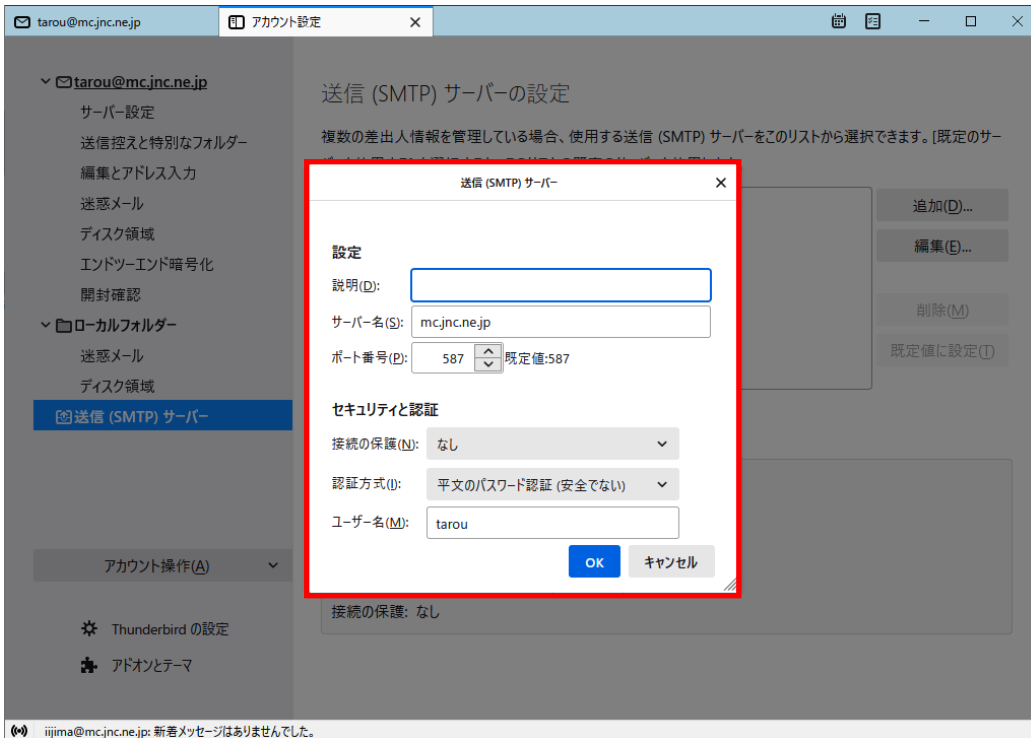
1. 「ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す」の☑マークをはずしてください。

※メールのコピーを残す場合は7日以上を推奨します。

メールのコピーを残さない方法は以上で完了です。



6. 左図のように送信 (SMTP) サーバーの設定の「編集」を選択します。



7. サーバー設定が「手動設定」で指定した内容と違う場合設定を変更してください。  
(※5ページ参照)

8. 設定変更が終わりましたら、「OK」を選択します。

※メールアドレス追加後の設定変更の方法は以上です。